

令和4年度第1回王寺町スポーツ推進審議会議事録

日 時 令和5年2月9日（木）16時～17時
場 所 やわらぎ会館3階 小会議室2

教育長挨拶

案件

1. 委員長・副委員長の選出について

- ・委員長 →池内委員（拍手で承認）※前期から継続
- ・副委員長→玉守委員（拍手で承認）※前期から継続

委員長挨拶

2. 王寺町体育施設について

- ・委員長：北義務教育学校のグラウンドの整備は進んでいるのか。
→委員：令和5年度整備、令和6年度供用開始で進んでいます。

3. 町営プールについて

- ・教育長：老朽化した町内施設について、今後もこれまでと同様の機能が必要なのか検討が必要。王寺町が先行して町内にプールを整備し、続いて三郷町や平群町にレジャープールが整備され、町営プールの集客数が減った経緯がある。現状と同様のプール整備であれば約2億、レジャープールであれば15～20億は必要。現在地では駐車場がないため、他の場所へ整備するなら更なる費用が必要となる。近隣である香芝市でも新たな総合レジャープール整備計画もある。以上のことから現在では近隣プールとの連携・活用を考えている。また、学校教育とは別に、夏場に身近で水遊び、水泳指導などができるよう、学校と相談し、学校部活動や授業を優先しつつ、学校プールの地域開放を検討していきたい。今年度中には再度社会教育委員に意見を聞き、議会でも意見を頂き、結論を出したい。このスポーツ推進審議会でも意見を伺いたい。

→委員長：王寺町としては他市町と連携し、施設の有効利用を進めるのが良いと思う。

→委員：個人の意見ですが、施設の廃止は積極的に賛成できないが、存続、新設は難しいので、廃止を受け入れるしかない。三郷町ウォーターパークも自転車や徒歩の圏内であり活用できるので、舟戸の存続にこだわらなくて良いと思う。

→委員：北義務教育学校の部活の休みの時に、施設を一般利用できれば良い。また、学校の授業も含め、子どもたち全員が泳げるようにしてあげたい。

→教育長：泳力の向上も必要だが、身近な場所での水遊び場も必要。身近な場所といえば学校プールである。学校プールを活用するなら、北義務教育学校であれば、水を抜いて深さを調整する必要があるため、期間を設けるなど学校と調整が必要。南義務教育学校であれば、畠田学舎は部活動があるが、太子学舎であれば部活動はないため、一般開放しやすい。

→委員：プールは子供たちにとって大切なものであるので、色々と工夫し、泳げる環境を提供してあげてほしい。

→委員長：スポーツ協会やスポーツ推進委員などで水泳教室などは行っているのか。

→事務局：短期教室を行っています。泳げない方を対象に、民間事業者と提携し、無料の水泳教室を行うことも今後は検討できる。

→委員：老朽化したプール施設を存続させることは難しいと思う。県営プールの補助もされているので、保護者の声や地域の声を聴きながら、併せて良く検討して頂きたい。学校教育では指導要領にも位置付けられており、水に浮くことができるなど、命に係わる最低限の安全を確保する泳力指導を行っている。9年卒業時には最低25mは泳げるように、夏休みの水泳補修授業もしている。社会体育としては、子どもたちにもどのような機会を提供するのか、場所、時間、対象などにもよるが、可能な範囲でできることをしていくのが良いと思う。学校の部活動は7月末や盆明けに大会があり、長期で使用をしている。北義務教育学校の外プールは深さがあるので前期課程の子どもたちには水を抜いて使用している。週初めに20cm水を抜いて、月・火・水は後期課程の児童、木・金は前期課程の児童が使用し、金曜日の夜に水を入れ、土・日は水泳部が練習を行っている。その中で可能な一般利用を検討していただきたい。屋上のプールは30人ほどしか使用できないことや、セキュリティの問題もある。

→委員長：色々な考えがあると思うので、教育委員会で意見をまとめていってほしい。

4. その他

事務局：子ども駅伝について、1月に選手選考と結団式を行いました。子どもたちも現在頑張って練習をしており、3月4日（土）に大会が開催されますので、応援よろしくお願ひします。また、委員報酬については後日振込させていただきますので、確認をお願いします。

閉会の挨拶

以上